



響 育

校訓「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)」

水俣第一小学校長 吉本裕康

2学期を振り返って！

今年も残すところ、あと1週間となりました。2学期は修学旅行、見学旅行、一小まつり、市陸上記録会や市小中音楽会などたくさんの行事を経験し、子どもたちは大きく成長しました。

今学期、学校生活で大きく伸びた事は「学習へ向かう姿勢・意欲」と「無言掃除」です。学習に向かう眼差しがより輝きを増し、先生の発問に対し積極的に発表したり、課題に粘り強く取り組んだりすることができるようになってきました。



積極的に発表



無言で黙々と掃除

また、無言で黙々と掃除に取り組む姿が定着してきました。その姿は実に立派で、他校の校長先生も感動されたほどでした。

子どもたち一人一人も、それぞれの目標に対して頑張ってきました。学校では、頑張った過程や伸びを「認め・ほめ・励まし・伸ばし」ています。ご家庭でもお声掛けをお願いします。

保護者の皆様・地域の皆様には、今年も多くのご協力やご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。よい年をお迎えください。

150周年記念に向けて

1月18日(土)の記念式典に向けて着々と準備が進んでいます。実行委員会の方々が知恵を絞り多くの方に協力頂き、様々な記念事業が企画されています。その一つとして「手形アート」が完成に近づいています。全児童423人の手形が集まってカラフルで立派な木となっている素晴らしい作品です。(作成中の様子→)

150年という長い歴史と先輩方のこれまでのご功績に触れみんなで素晴らしい水俣第一小学校を引き継いでいく機運が高まる機会になればと思っています。よろしくお願いします。



授業参観・学級懇談

育友会研修会

お世話になりました

12月4日の授業参観・学級懇談には多くの保護者の皆様においでいただきありがとうございました。2学期、成長したお子様の様子をご覧いただいたのではないかと思います。

また、育友会研修会では、スクールカウンセラーの山口幸恵氏から「子どもとのかかわり方について」と題してご講話をいただきました。『褒めて伸ばす』は『叱らない』ことではないなど分かりやすく話していただき、とても参考になるお話でした。

スマホ・ゲーム、ルールを決めて充実した生活に！

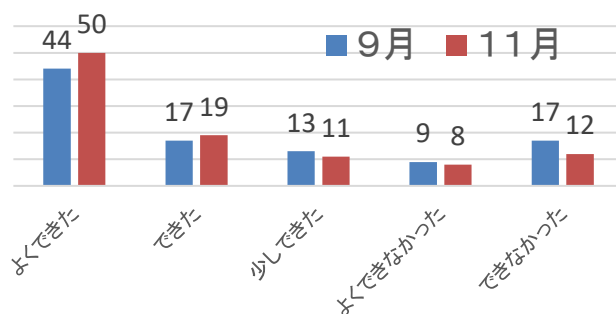
- 「子どもの脳は刺激を受けやすい。(短期間で依存状態になる可能性がある)」
- 『我慢する』『感情をコントロールする』脳の部位は概ね20歳代で完成する。子どもが自分で制御することはかなり難しい。
- スマホ・ゲームの使用に関しては、大人がルールを設けることが重要。

これは、先日の育友会研修で講話をいただいた山口スクールカウンセラーの言葉です。

※スマホ・ゲーム依存は、睡眠障害など心身の健康被害をまねいたり、学力不振に陥ったりするなど将来に多くの悪影響を及ぼす可能性が高いです。冬休みを前にご家庭でも「守られていないルールが放置されていないか…」などお子さんと話し合ってみてください。

幼保・小・中で取り組んでいる「にこにこ生活カード」(9月と11月)を比較すると、意識が向上しています。(単位:%)

ねる前1時間はゲームやスマホをしなかった



11月は9月と比べ、「よくできた」「できた」が増えています。引き続き、ルールを決めて取り組んでいきましょう。

学校教育目標:「ふるさと・人・命」を大切に、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成
実現に向け、保護者・地域の皆様の力をお借りしながら、子どもを中心に据え、職員一丸となり取り組んでいます。